

緑のまち

公益財団法人日野市環境緑化協会

〒191-0016 日野市神明2-13-1

☎042-585-4740

http://www.hinoryokka.org/



日野市の花：菊



菊花コンテスト

展示されている菊

菊は当協会がさし芽をして育てた苗を市民・老人クラブ・小学校に配り、丹精込めて育てていただいたものです。菊づくりをとおして日野市の環境に配慮したうるおいのある「まちづくり」を行っております。



(写真 上段：大菊、下段：平成23年度菊花コンテスト展示風景)

理事長 あいさつ



武貞 建男

日野市環境緑化協会は国の制度改革に基づき、平成二十四年四月一日に公益財団法人になりました。

公益財団法人となり、今まで以上に「公」の担い手として一層の努力をさせていただきます。

再生可能エネルギーの必要性が言われる中、環境への配慮が重要視されて参ります。協会の目的であります市内の環境向上を図るため、なお一層の緑化推進に関する啓発普及事業に努力してまいります。

皆さまの一人一人が環境を意識して頂くために、協会としては緑化に関する意識を深めるために「緑のリサイクル・ガーデンニングコンテスト・各種講習会」などの事業を行っております。

次世代に日野市の環境が継続できるように小学校・中学校の生徒さんには「日野市の環境」をテーマに書いていただいた作文集や日野市の花であります「菊」の植え付け指導を行い、「菊」を育てていただき、秋にはコンテストを行っております。また、当協会では社会貢献活動として事務所前には災害保管庫（携帯トイレ）の設置も行いました。

今後も引き続き、知恵を絞り緑化活動を継続し、日野市の環境向上に努めてまいりますので、公益財団法人日野市環境緑化協会をよろしく願いたします。

平成23年度 決算

収入の部	基本財産運用収入	320,219円	
	事業収入	546,090円	
	補助金等収入	29,300,000円	
	寄付金収入	1,143,701円	
	雑収入	1,841円	
	前期繰越収支差額	3,740,317円	
収入合計		35,052,168円	
支出の部	事業費	普及啓発費	1,666,280円
		事業活動費	7,696,141円
		受託事業費	8,616,292円
		調査研究費	0円
	管理費	13,762,935円	
支出合計		31,741,648円	

平成24年度 予算

収入の部	基本財産運用益	290,000円	
	事業収益	18,885,000円	
	受取補助金等	21,676,000円	
	受取寄付金	1,000円	
	雑収益	2,000円	
	前期繰越収支差額	1,000,000円	
収入合計		41,854,000円	
支出の部	事業費	普及啓発費	1,707,000円
		事業活動費	4,662,000円
		受託事業費	18,880,000円
		調査研究費	1,000円
	管理費	16,304,000円	
予備費	300,000円		
支出合計		41,854,000円	

緑の募金

今年も自治会・老人クラブ・各事業所等をはじめ、多くの方々にご協力いただきました。

お預かりした募金は、東京緑化推進委員会に納入して森林整備や緑化推進等に使用されるほか、一部は当協会にも還元されて、市内公共施設や花壇への花卉植付けなどに役立させていただけます。

皆さまのご協力、ありがとうございました。

●平成24年度募金総額（平成24年10月現在）

1,754,262円

役員紹介

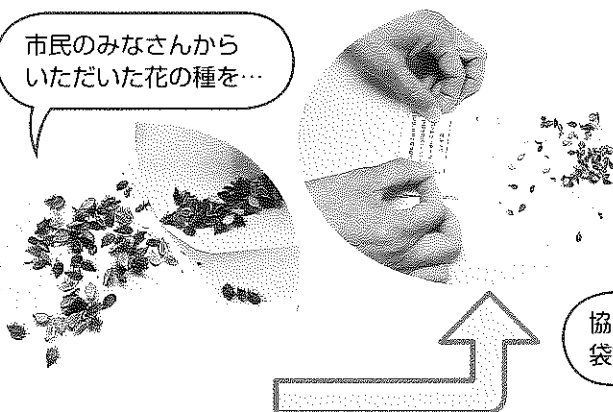
理事長	武貞建男
副理事長	尾崎義昭
常務理事	榎本数隆
理事	坂田勉
理事	大崎茂男
理事	国分知子
理事	志村進一
理事	宗昌枝
理事	矢島稔
理事	萱嶋信
監事	三浦盛好
監事	渡辺良勝

評議員	垣内成剛
評議員	西久保修治
評議員	奥住日出男
評議員	橋本栄萬
評議員	安西清
評議員	片岡容子
評議員	井上敏夫
評議員	加納秀一
評議員	橋田祥子
評議員	奥住登

「花の交流広場」にご協力をお願いします!!

花の交流広場とは?!

市民のみなさんから
いただいた花の種を…



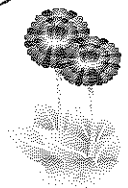
協会職員が
袋詰めして…

ここ数年来、緑化協会に花の種を持って来て下さる方が減っています。(T_T)

お家で採れた花の種を少量でも結構ですので、緑化協会までお持ちください。皆さまのご協力をお待ちしています!!



緑化協会の事務所で
育ててくれる方を
待っています!



平成24年度事業実績

緑のリサイクル

緑のリサイクルは、ご家庭で増えすぎたり不要になった植物を必要な方に育ててもらいます。

4月21日（土）に開催し、今年も多くの方にご提供いただき、151種類1,092点の植物が集まり389名の方に配布しました。また、同時に花とみどりの健康相談を行い、草花や樹木についての相談を受けました。



大菊の育て方講習会

7月18日（水）日野市菊友会の志村進一氏を講師に迎え、緑化交流センターにて講習会を行い、菊の植付け方や肥料と薬剤の与え方、病害虫の防除などについて教えていただきました。参加者には今年の大菊コンテスト用の大菊苗を配布しました。



ポットマム・スプレー菊の育て方講習会

ポットマム・スプレー菊の市民配布に先立ち、8月6日（月）日野市菊友会の西野正人氏を講師に迎え、緑化交流センターにて講習会を行いました。

市民及び学校、老人会等からたくさんの方が参加され、講習会で学んだ基礎を生かし、その成果を菊花コンテストで発表して下さいました。



子ども昆虫教室

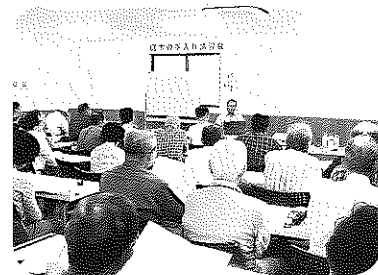
東京都多摩動物公園の職員の方を講師に迎え、7月21日（土）南平丘陵公園にて、昆虫教室を開催しました。前日から天候が悪く公園に昆虫がいるか心配でしたが、バッタやクワガタの幼虫等身近な昆虫をたくさん採取することができました。採取後は講師の方が昆虫の生態等について説明して下さい、子ども達の疑問、質問について解りやすく教えてくれました。



庭木の手入れ講習会

緑化交流センターにて10月4日（木）日野緑進会より樹木医の資格を持つ今野十志美氏を招き、講習会を行いました。

庭木の季節の管理、肥料の与え方、病害虫の防除等について講義の後、緑化見本園で剪定の実習を行いました。



腐葉土・肥料を販売しています

腐葉土

公園の落ち葉を利用し、約2年間かけて作ります。

約20ℓ → 400円

約4ℓ → 100円

乾燥肥料

油粕・魚粉・米ぬかを材料に発酵させて作ります。

地球にやさしい有機肥料です。(緩効性)

約400g → 100円

固形肥料

化成肥料を小分けにしています。

窒素：リン酸：カリが5：5：5で配合されています。

約160g → 30円

配布苗菊花コンテスト

開催期間：平成24年10月29日(月)～11月5日(月)

今年も夏に配布したポットマム・スプレー菊による菊花コンテストを行いました。市民一般の部・老人クラブの部・小学校の部に分け、それぞれ皆さんが丹精込めてきれいに咲かせた作品を展示しました。

表彰式

平成24年11月5日(月) 午後3時30分～
市民プラザ(市庁舎前)

コンテスト参加作品の中から、市長賞、議長賞等23点を表彰しました。

平成24年 配布苗菊花コンテスト表彰者一覧

(敬称略)

賞名	市民一般の部			老人クラブの部		小学校の部
	ポットマムの部	スプレー菊の部	大菊の部	P・S菊の部	大菊の部	
日野市長賞	富沢 栄子	菊地 邦雄	菊地 満子	川北クラブ	川北クラブ	第二小学校
日野市議会議長賞	天野 裕子	天野 正次		久和の美会	悠悠クラブ	東光寺小学校
日野市教育委員会委員長賞						第三小学校
(公財)日野市環境緑化協会理事長賞	芹沢美栄子	天野 裕子	菊地 邦雄	悠悠クラブ		平山小学校
日野市老人クラブ連合会長賞				程久保長生会		
日野市菊友会長賞	篠野 正子	小島 悦子				
東京南農業協同組合長賞	小島 悦子	小島 長蔵		中部長生会		

緑の写真展

期間：12月3日(月)
～12月11日(火)

場所：市役所1階市民ホール

今年も市民の皆さまの応募作品が展示されます。

ぜひ、ご覧ください。

・テーマ1「日野の四季」

・テーマ2「わが家の緑」



春



秋

協会では花壇愛護会・花壇ボランティアなどたくさんの市民の方々にご協力をいただき、公園、グリーンベルト、公共施設等71カ所の花壇やプランターの維持管理を行っています。

花いっぱいの花壇

協会では花壇のお手入れをしてくださるボランティアを随時募集しています。

お花の好きな方、市内の公園等の植付けをしてみませんか！興味のある方は緑化協会にご連絡下さい。



夏



冬

花や緑を大切に



第8回 ガーデニングコンテスト



今年は異常気象のため全体に花の開花がおくれ、審査時には満開ではありませんでしたが、皆さんいずれも草花に対する愛情が深く、日々の手入れの大変さがうかがえました。ご参加いただいた皆さんありがとうございます。受賞者は右記のとおりです。

是非、来年も多くの方々のご参加を職員一同お待ちしております。

《審査員》

熊沢僑一郎 (日野緑進会)
濱田 豊 (NHK「趣味の園芸」講師)
大塚 眞実 (グリーンアドバイザー)

彰者一覧表

(敬称略)

賞	氏名
市長賞	宮原敏子
市議会議長賞	黒田ミツ子
環境緑化協会理事長賞	板谷モア
審査員特別賞	日野第六小学校
	宮沢園子
	細井千佳

日野市長賞《宮原宅庭》



— 審査寸評 —

玄関に続く左右には調和のとれたローズガーデンと苔むした和風庭園が対照的に並ぶ。ローズガーデンには要所に手入れの行き届いたコンテナ栽培のバラや草花を配置し、個々が生き生きした顔をのぞかせる。園路を歩くとバラの香りに覆われる。一方、和風庭園にはタマリユウと良質のコケが覆い、縁石の間にはセキショウを配置し、落ち着いた空間を作っている。



市議会議長賞《黒田宅庭》



緑化協会理事長賞《板谷宅庭》



作文集 「緑のまち」

市内の小学四年生と六年生を対象に募集した作文に

二、三、四〇名の児童から応募がありました。

この中から今年も七名の審査委員により入選作
一一〇編が選ばれ、カット五九作品と共に作文集を発
行します。ここでは優秀賞の中から三作品と審査委員
長の講評を掲載します。

黒川清流公園を

守るために

日野第六小学校

四年二組 佐藤 駿 士

ぼくの家の近くには、黒川清流公園という自然がいっぱいの場所があります。木が生いっけつっている森で、虫好きのぼくは、小さいころからそこで虫さがしをして遊んでいます。秋には、落ち葉や木の実をひろって作業もしました。きれいな小川が流れていて、生き物がたくさんいます。時々スズメバチも見かけます。わさびを育てること

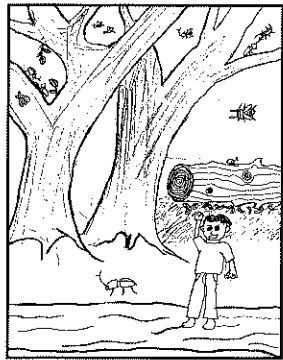
ができ、ホタルも住んでいるそうです。わさびもホタルも、きれいな水のところでしか育たないので、すごいことです。

清流を守るためには、自然を保護することが大切だと思います。そのためにぼくができることの一つ目は、川をよごさないようにすることです。浅川には、よくペットボトルやたばこのすいがらなどのゴミが落ちています。しかし黒川清流公園には、ゴミがありません。だから水がきれいなのではないかと思えます。ぼくは今までゴミをポイ捨てしたことがないので、これからもぜったいにしないようにします。

二つ目は、自然のままに

ということですが、以前ザリガニをつかまえました。持ち帰り禁止の看板があったので、すぐに逃がしてあげました。

夏になると、ぼくが住んでいるマンションに時々カブトムシが飛んできます。おそらく黒川清流公園生まれのカブトムシです。そのカブトムシを三年前からかい続けていて、今年ひ孫が生まれました。たくさん生まれただので、森にかえすことにします。大好きな虫たちが、黒川清流公園で生き続けられるように、これからも自分にできることをしっかりとやっていきたいと思えます。



ブルーベリー摘み

日野第四小学校

六年二組 掛本 葉月

ジャンプをした。木の一番高

い場所に突っっているブルーベリーを目指して。「やった。とれたよ。」

私は姉に向かって叫んだ。食べてみた。甘酸っぱい。口の中にいつまでも甘い味が残った。せみの大合唱が聞こえる。これこそが日野市の夏だ。せみと一緒に歌を歌いたくなるほど、今日は気持ちが良い。晴れていたが、畑はとてもしずしかった。ブルーベリーの木が緑のカーテンの役目をしているからだ。畑には、ブルーベリーを育て

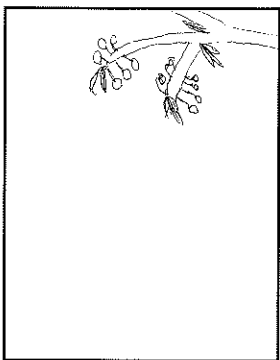
たおじいちゃんがいた。「この木とあの木は種類がちがうよ。」

本当だ。ブルーベリーの色がちがう。ブルーベリーについて教えてくれたのもうれしかったが、なによりも、話しかけてくれたことがうれしかった。作った人と話せる。作った人の顔が見られる。だから、スーパーに売っている野菜や果物よりも安心できるのだ。おじいちゃんはブルーベリーを無農薬で作っているとも言っていた。作った人と交流することで、心配が安心に変わるのだ。

畑はとても広く、たくさんの木があった。それぞれ、大きさや色、ぶちがった。すべての

木に共通していることが一つあった。それは、上の方に突っっているブルーベリーの方が甘酸っぱく、とてもおいしいという事だ。これこそが太陽の恵みだと思ふ。畑に生えているブルーベリーの木は、背の高さも、実の味もちがう。木も人間と同じように、それぞれ性格があるんだということが分かった。

私は畑のブルーベリーから多くのことを学んだ。それは「自然の恵みに感謝する」ということ。人間は、自然に支えられて生きている。日野市にはまだ、豊かな自然が残っている。この大切な自然を破壊してはいけない。水や空気。そして、草や木を守っていくことは、私達の生活を守ることにつながるのだから。



見つけた、 私のお気に入り

潤徳小学校

六年二組 森田 ひかり

キヤツキヤツキヤツと子供が
水遊びする声。

ジジジジジジ……という虫達の合
唱。

サラサラ、チヨロチヨロ、水
が流れる音。

私が黒川清流公園に行った
のは、公園に湧水が流れてい
て、見てみたいなど思ったから
です。なんと、私が住んでいる

日野市には湧水が百箇所以上あ
り、黒川清流公園の湧水はその
なかで「東京の名湧水五十七選」
に選ばれているのです。

私が行ったのは八月初め、
とても暑い日でした。思ってい
たよりも家から近い所にあった
のに、公園が近づく頃には汗
びっしょりでした。でも、住宅
街を抜け公園に着くと別世界で

した。冷気がスーッときて汗だ
くの体に心地良かったです。早
速公園の中を散々くしました。

空気はすんでいて、空を見上げ
ると、葉が青々としげり、緑の
天井になっていました。聞こえ

てくるのは自分の足音と虫の

鳴き声、そして湧水が優しく静

かに流れる音だけでした。散々

くの後、湧水が流れている用水

路に入りました。水はキーンと

冷たく、すきとおっていて綺麗

でした。公園内の池では鯉が

悠々と泳ぎ、マガモがのんびり

と食事したり、昼寝をしたりし

ていました。それを見ていると

ほのほのとした気分になりました。

公園では時間がゆつくりと

過ぎていました。今度来た時は

何もせず、こののんびりとした

時間の中にひたりたいと思いま

す。

私にとって黒川清流公園は、

一回行っただけなのに日野のお

気に入り場所の一つとなりま

した。そして日野がさらに好き

になり、美しい自然とふれあえ

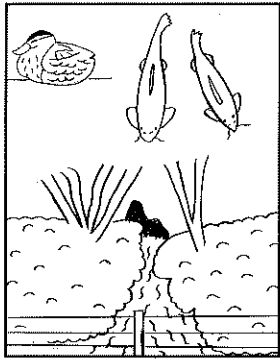
る日野に住んでいて私は幸せだ

など改めて感じました。これか

らも日野のお気に入り場所を

どんどん増やしていきたいで

す。



自然を愛するひのっ子

審査委員長

日野市立潤徳小学校校長 竹山 弘志

日野市環境緑化協会が主
催している作文集「緑のま
ち」には、今年度は日野市

内の四年生と六年生が応募
できることになりました。

九月当初に、市内の四年生
と六年生の二千三百名余り

が作文を寄せてくれました。

私は、審査委員の一人とし
て、寄せられた作文のうち

五百点余りを読ませていた
だきました。私が作文を読

んでまず感じたのは、児童
の皆さんが日野のまちをと

ても好きで、深い愛着をもっ
ているということです。丘

陵や雑木林、公園、河川、
用水など、「緑と清流のまち」

といわれるように自然豊か
な日野市ですが、この作文

を書くことで、自分と日野
市のかかわりについて深く

考える機会になったようで

す。その中でも、人が生き
ていくためにはどのような
環境が必要であるのか、そ

の環境をどのようにつくり、
守っていくのか、一人一人

の児童の皆さんが真剣に考
えてくれたことが作文から

十分にうかがえました。

四季の草花を觀賞したり、
木々の葉の色の移ろいなど

を子供の感性でとらえたり
したときの驚きや気持ちを、

自分なりの言葉で作文にし
てくれていました。多くの

作文の中には、カワセミ・
用水・雑木林、浅川、川遊

び、公園などの名前がたく
さん見られ、自然豊かな環

境とかかわりながら生活し
ている皆さんの様子が読み

取れました。それらとは対
照的に、ごみ問題、マナー

違反、ポイ捨て、クリーン

作戦、ゴミ拾い、ボランティア
などの言葉も多く見られ
ました。

私は、児童の皆さんが、
地域清掃などの活動に積極

的に参加することや自分な
りの方法で自然を大切にし

ようとする意気込みを強く
感じました。また、雑木林

や川で遊んだりすることで、
自然の大切さを知り、自然

とかかわることの楽しさ・
喜びを後世につなげていこ

うとする力強さも感じまし
た。

この作文集「緑のまち」
には、日野のまちが「緑と

清流のまち」といわれ続け、
いつまでも人が心地よく住

めるまちであってほしいと
いうひのっ子たちの願いと

希望が満ちています。

公園紹介

多摩平第5公園

日野市で唯一、すり鉢状になっている公園です。これは災害などの非常時にため池として使用するためのものです。日野第五小学校に隣接するこの公園は、緑化協会に登録する愛護会の方々が熱心に清掃作業を行ってくれています。普段は多くの子どもたちが訪れ賑やかな声が響き渡る素敵な場所です。遊具もたくさんあるので、機会があったら一度訪れてみてはいかがでしょうか??



緑ヶ丘公園

ここ緑ヶ丘公園は住宅街の中にあつて盆踊りやお祭りに利用されるなど、地域の方に親しまれる公園です。ずっと以前から、自治会と老人クラブが協力して清掃に取り組んで下さり、常に綺麗な状態を保っています。まさに、日野市や緑化協会が目指している「公民協働」を実践して下さっている公園のひとつではないでしょうか!とてもステキな空間です!

雨乞公園

雨乞(あまごい)公園、ご存じですか?百草の住宅街の中にあり、住民に親しまれている公園です。この付近に点在する5つの公園は、地域の老人クラブの方々が清掃作業をして下さっています。暑い夏の日も・寒い冬の日も・活動日を決め利用者のためにきれいな公園を保とうと努力の手を惜しみません!!そのおかげでジャンボすべり台や動物の遊具で遊ぶ子どもたちの声が絶えない公園です。



どの公園も利用する時はマナーを守って利用しましょう!!



編集 後記

(K. A)

毎日笑っていますか?
健康のために“笑顔”が良いことは学術的にも証明されているようです!!ストレスの多い現代、TVを見て笑うもよし!道端の花に目を留めて微笑むのもよし!「作り笑顔」でも効果はあるそうですよ。!(^^)!美と健康のために『一日一笑顔』皆さんも試してみてくださいはいかがでしょうか?

お知らせ

事務所前に災害用保管庫を設置

災害時や水道断水時に家庭用トイレが使えない時に役立つ携帯用トイレを設置しました。

〈保管内容〉	携帯トイレ	200枚
	テント	1 幕
	椅子	1 脚

*** 日野市環境緑化協会は
社会貢献活動に協力しております。**

公益財団法人 日野市環境緑化協会のホームページ

<http://www.hinoryokka.org/>

緑化協会で開催する講習会やイベントの情報を更新しています。是非ご利用下さい。

